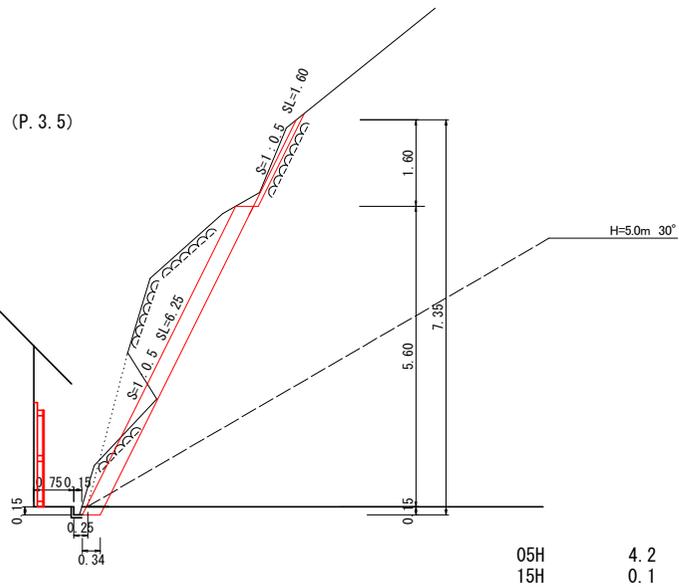
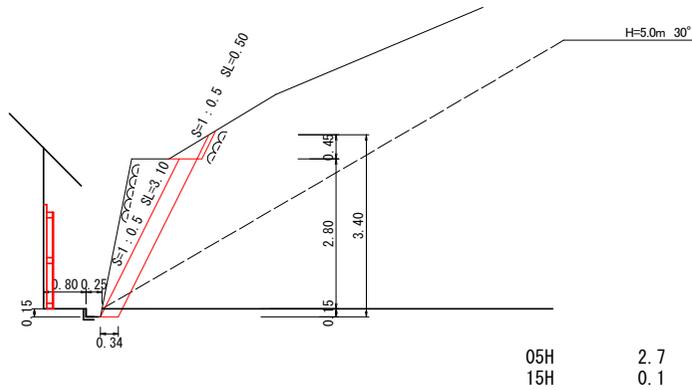


横断図

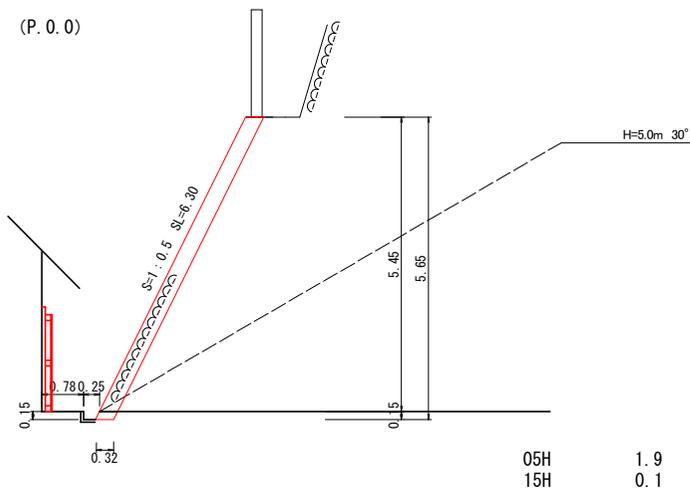
S=1:50



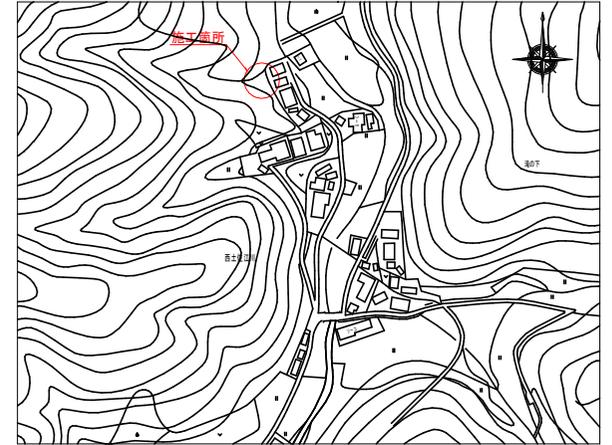
(P. 9.0)



(P. 0.0)

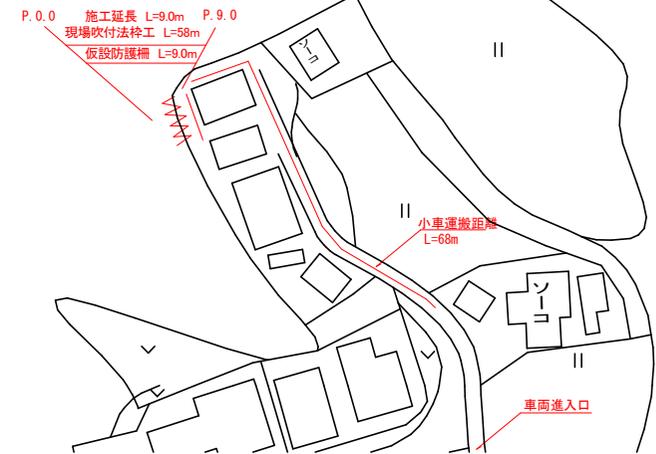


位置図



平面図

S=1:500

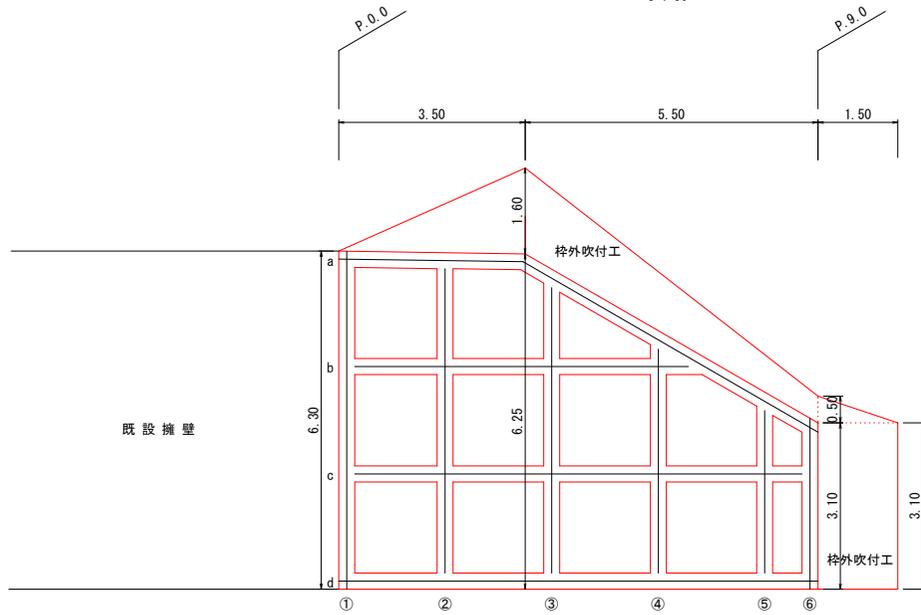


四万十市

工事名	令和7年度 産災 第1-12号 がけくずれ住家防災対策工事 (高橋宅)		
図面名称	横断図	平面図	縮尺 図示
路線河川名			
工事場所	四万十市 西土佐江川		
設計種別	実施設計図		
事務所名	四万十市 産業建設課	図面番号	1 3
会社名			

### 吹付法枠工展開図

S=1:50

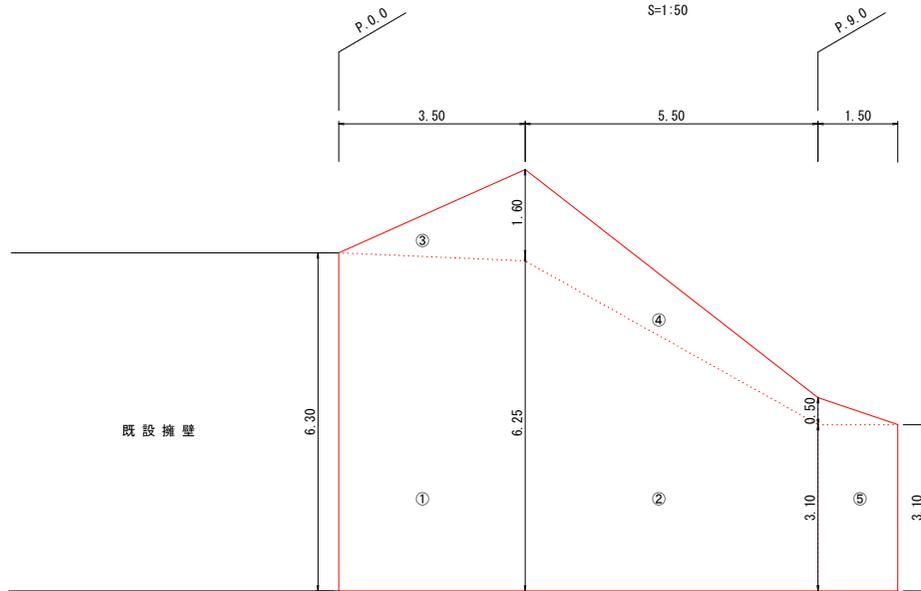


縦枠 No.	縦枠長 (m)	交点
①	6.30	2
②	5.65	2
③	5.30	2
④	4.15	2
⑤	3.00	1
⑥	3.10	2
合計	27.50	11

横枠 No.	横枠長 (m)
a	9.85
b	6.25
c	8.40
d	9.00
合計	33.50

### ラス張工展開図

S=1:50



- ①  $A = (6.30+6.25)/2 \times 3.50 = 21.96\text{m}^2$       ④  $A = (1.60+0.50)/2 \times 5.50 = 5.78\text{m}^2$   
 ②  $A = (6.25+3.10)/2 \times 5.50 = 25.71\text{m}^2$       ⑤  $A = (3.10+0.50+3.10)/2 \times 1.50 = 5.03\text{m}^2$   
 ③  $A = 1.60/2 \times 3.50 = 2.80\text{m}^2$

### 吹付法枠工数量表

種別	計算式	単位	数量
縦 枠 長		m	27.50
横 枠 長		m	33.50
総 枠 長	$27.50+33.50$	m	61.00
格 子 点 数	$N = 11ヶ所$	ヶ所	11
のり 枠 長	総枠長-0.3*格子点数	m	57.70
のり枠・ラス張面積	ラス張工面積計算①*②	m <sup>2</sup>	47.67
枠 内 面 積	のり枠面積-(のり枠長*0.3)-水切Con面積(最下段)	m <sup>2</sup>	29.28
水切コンクリート	水切Con構造図より	m <sup>3</sup>	0.39
枠 外 吹 付 工	ラス張工面積計算③+④+⑤	m <sup>2</sup>	13.61

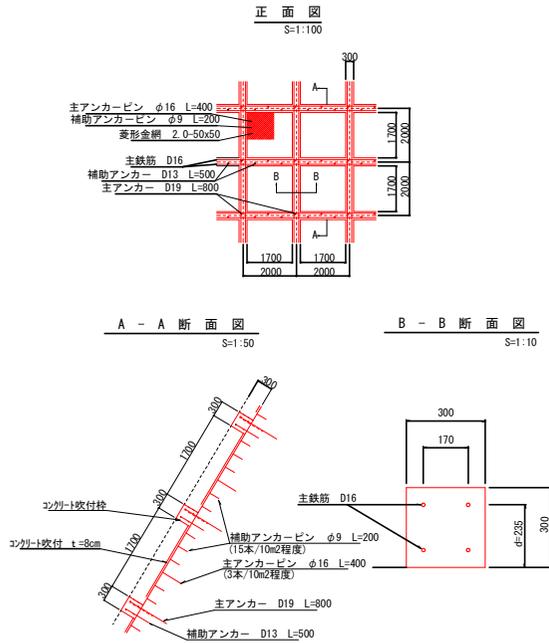
枠幅 b=0.300m、 枠高 h=0.300m 水切Con構造図・水切Con面積(最下段)は図面3/3参照

### 四 万 十 市

工事名	令和7年度 震災 第1-12号 がけくずれ住家防災対策工事 (高橋宅)		
図面名称	展開図	縮尺	図示
路線河川名			
工事場所	四万十市 西土佐江川		
設計種別	実施設計図		
事務所名	四万十市 産業建設課	図面番号	2 3
会社名			

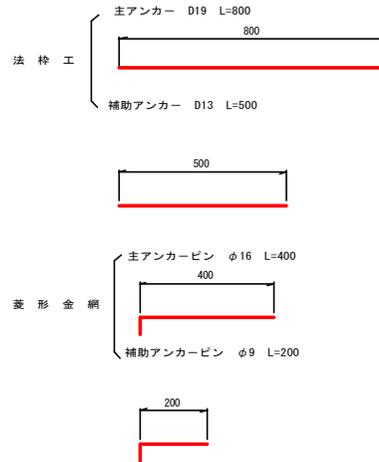
## 吹付法砕工構造図

フリーフレーム F300  
(2000×2000) 構造図



アンカー構造図

S=1:10



## 数量計算書

### 土工

05H

$$V = (1.9+4.2)/2 \times 3.5 + (4.2+2.7)/2 \times 5.5 = 29.7 \approx 30\text{m}^3$$

15H

$$V = 0.1 \times 9.0 = 0.9 \approx 0.9\text{m}^3$$

ルース積込

$$V = 29.7 + 0.9 = 30.6 \approx 31\text{m}^3$$

小車運搬(L=68m)

$$V = 29.7 + 0.9 = 30.6 \approx 31\text{m}^3$$

残土処分(L=27.5km以下)

$$V = 29.7 + 0.9 = 30.6 \approx 31\text{m}^3$$

### 法面工

吹付法砕工

$$L = \text{吹付法砕工数量表より } 57.70 \approx 58\text{m}$$

ラス張工

$$A = \text{吹付法砕工数量表より } 47.67 \approx 48\text{m}^2$$

枠内マルチ吹付工

$$A = \text{吹付法砕工数量表より } 29.28 \approx 29\text{m}^2$$

枠外マルチ吹付工

$$A = \text{吹付法砕工数量表より } 13.61 \approx 14\text{m}^2$$

水切コンクリート工

$$V = \text{水切コンクリート構造図より } 0.39 \approx 0.4\text{m}^3$$

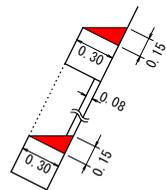
### 仮設工

仮設防護柵(H=3.0m)

$$L = 9.0\text{m}$$

## 水切コンクリート構造図

S=1:20

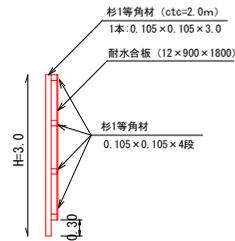


最上下段のみ  
平均法勾配 S=1:0.5  
断面積:  $A=0.30 \times 0.15/2 = 0.023\text{m}^2$   
最上段延長:  $L=9.85\text{m}$   
最下段延長:  $L=9.00 - 0.3 \times 6 = 7.20\text{m}$   
 $V=0.023 \times (9.85 + 7.20) = 0.39\text{m}^3$

水切コン面積(最下段)  
 $A=0.15 \times 7.20 = 1.08\text{m}^2$

## 仮設防護柵構造図

S=1:50



延長10.0m(30.0m2)当りの角材使用量

支柱3.0m×6本=18.0m

横梁10.0m×4本=40.0m

合計=58.0m

$V=0.105 \times 0.105 \times 58.0 = 0.64\text{m}^3$

耐水合板  $A=2.7 \times 10.0 / (0.9 \times 1.8) = 16.7 \approx 17$ 枚

## 四万十市

工事種別	令和7年度 崖災 第1-12号 がけくずれ住家防災対策工事(高橋宅)		
図面名称	構造図	縮尺	図示
路線河川名			
工事場所	四万十市 西土佐下家地 地内		
設計種別	実施設計図		
事業課名	四万十市 産業建設課		3
会社名			3